

# 工事完了報告会

平成20年11月29日



安藤建設株式会社



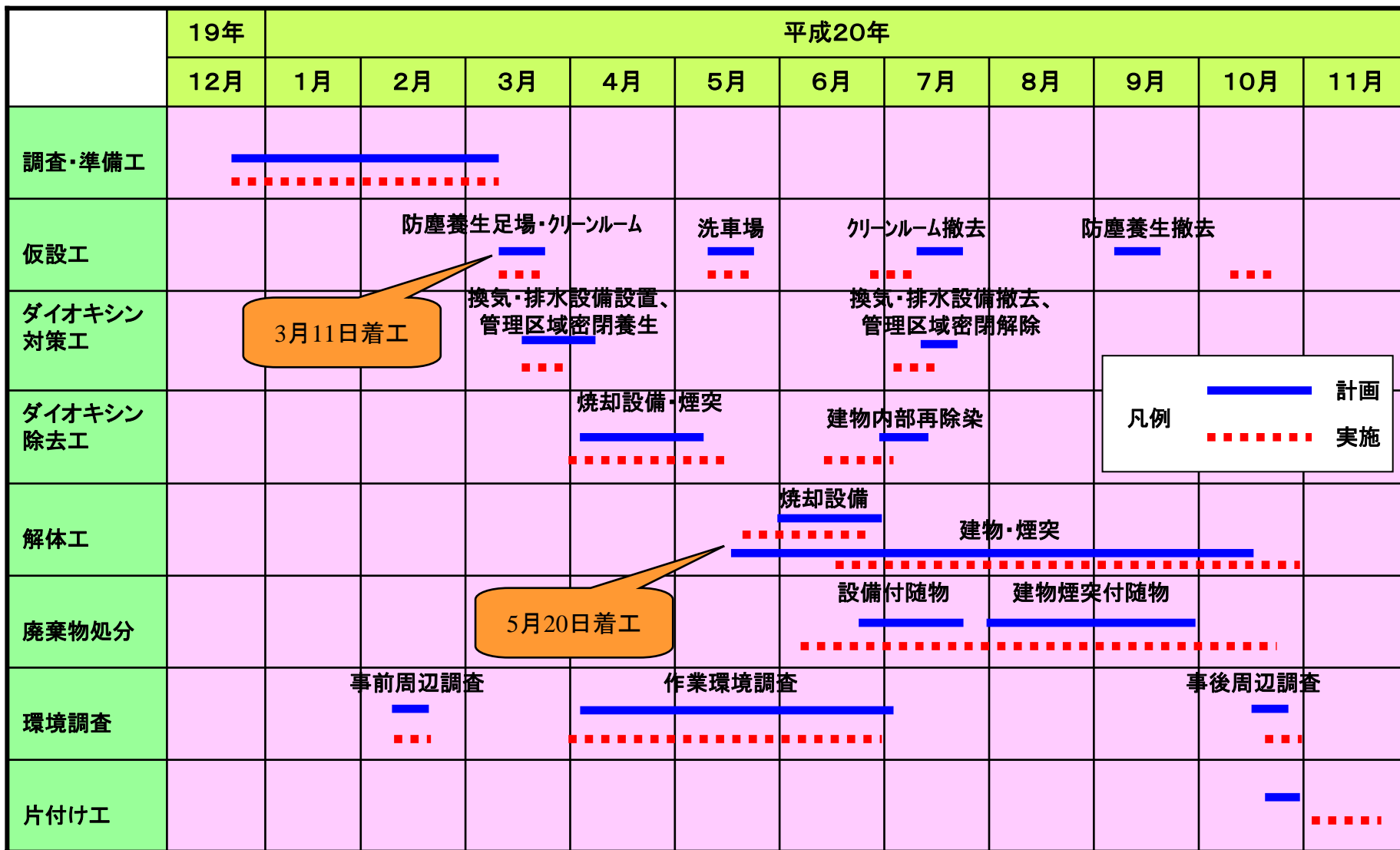
平成20年3月11日より進めておりました白井清掃センター解体工事が、事故もなく、ほぼ当初の予定通りに完了致しました。

前回の第2回中間報告会(7月26日)以降、解体中及び解体後の大気・土壌のダイオキシン類や重金属の測定を行いました。結果はすべて基準値以下で、問題ないものでした。

これにより、建屋及び煙突の解体作業によるダイオキシン類の漏洩がなく解体が完了したことが確認され、工事完了となりました。

#### 第2回中間報告会(7月26日)での報告内容

- ・建屋内の機器解体及び煙突のENTOS工法による解体について  
事故もなく工程も順調に推移している。  
サンプリング測定結果も基準値以下で問題なし。  
現場内の全ての作業環境(DXN)管理区域が解除。
- ・今後のスケジュールについて  
建屋及び煙突の重機解体

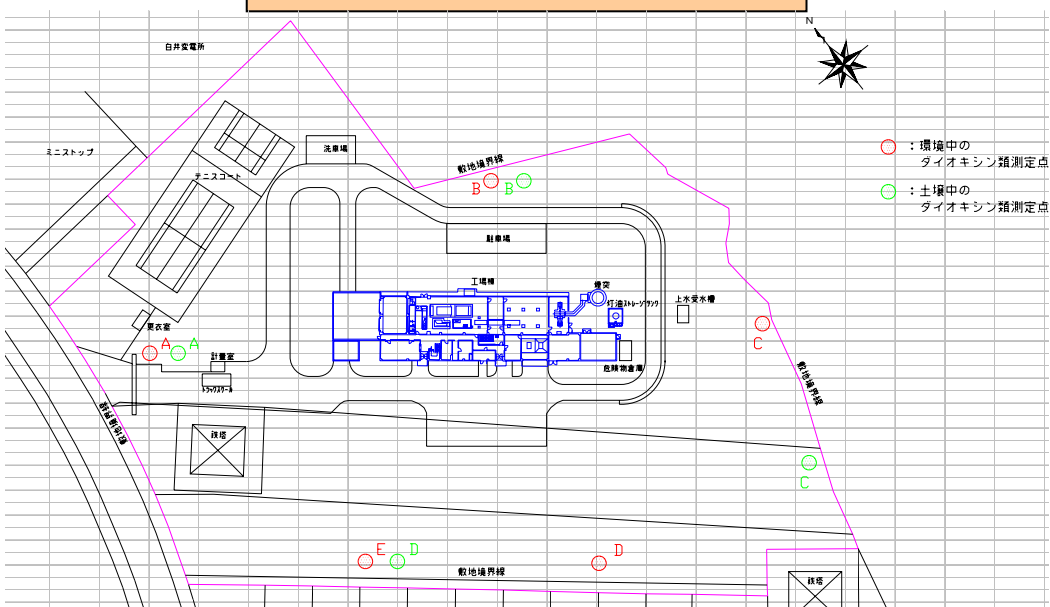




## 解体中・後環境調査報告(ダイオキシン類)

場所	分析対象物	解体前	解体中(H20.8.7)	解体後(H20.10.31)	基準値
		測定値 (pg-TEQ/g)	測定値 (pg-TEQ/g)	測定値 (pg-TEQ/g)	
周辺土壌A	土壌※標準土採取	0.00084	0.00064	0.0017	1,000
周辺土壌B	土壌※標準土採取		0.12	0.00026	1,000
周辺土壌C	土壌※標準土採取		0.00094	0.00068	1,000
周辺土壌D	土壌※現地土採取	15	23	19	1,000
		測定値 (pg-TEQ/m <sup>3</sup> )	測定値 (pg-TEQ/m <sup>3</sup> )	測定値 (pg-TEQ/m <sup>3</sup> )	基準値
周辺大気A	大気	0.016	0.020	0.140	0.6
周辺大気B	大気	0.020	0.027	0.150	0.6
周辺大気C	大気	0.017	0.018	0.150	0.6
周辺大気D	大気	0.018	0.022	0.140	0.6
周辺大気E	大気	0.017	0.023	0.140	0.6

解体中及び解体後サンプリング位置図



解体中及び解体後の周辺土壌・周辺大気ともに基準値を大きく下回りました。このことによりダイオキシン類の漏洩はなく解体が完了したことが確認できました。

調査分析会社: 日本環境株式会社

周辺大気調査における試料の採取及び分析方法: 「ダイオキシン類に係る大気調査マニュアル」(平成20年3月 環境省水・大気環境局 総務課ダイオキシン対策室 大気環境課)に従い実施。

周辺土壌調査における試料の採取及び分析方法: 「ダイオキシン類に係る土壌調査測定マニュアル」(平成20年3月 環境省水・大気環境局 総務課ダイオキシン対策室 大気環境課)に従い実施。

解体前



解体後

